

ランニングマン春がゆく!



「安全な福祉避難所を！」

もうすぐ、阪神淡路大震災から19年、福岡西方沖地震から9年、東日本大震災から3年が経過しようとしています。

私は阪神淡路大震災の現地ボランティア経験をもとに、災害時要援護者の避難支援には、福祉避難所の必要性を町議会で数度となく提案要望を行ってきました。

この福祉避難所はできれば2種類必要だとも提言しています。

一つは障がいの重い方でより専門性の高いサービスを必要とする方、もう一つは専門性の高いサービスは必要としないが、他の方々と通常の指定避難所では避難生活に困難が生じる方々です。

町もこの必要性を認識し現在、専門性の高いサービスを必要とする方には、医師会や介護保険事業所、社会福祉協議会との協定書を締結しています。

もう一つの高い専門性を望まないが、他の方々と通常の指定避難所では避難生活に困難が生じる方々には、自治公民館を含めた38ヶ所を指定しています。

しかし、38ヶ所中14ヶ所の自治公民館は、耐震性に不安を感じる施設であることを議会で指摘し、今回耐震診断を行うように提言した結果、早急な対応が町の予算で行われることになりました。

今後さらに耐震化まで取り組むよう議場で提言を行い、災害に強い安全で安心な那珂川町を目指します。

逃げない・ぶれない・わかりやすい議会活動 春田ともあき
《Facebook やっています 春田智明→検索》

春田ともあきブログ
ランニングマン春がゆく



■最後までお読み頂き感謝申し上げます。

第22号

那珂川町議会議員

はるた

春田ともあき

あなたの声を！
あなたの思いを！
町政に届けます！



春田ともあき事務所

福岡県筑紫郡那珂川町中原 6-13-21-505

TEL/FAX : 092-952-1431

E-mail : haruta@ari.bbiq.jp

http://haru3.net/

ご意見、ご感想などございましたらご連絡下さい。

議会報告

平成 25 年第 4 回那珂川町議会定例会

会期 15 日間 (12 月 5 日から 12 月 19 日まで)

議案 16 件、意見書 3 件が上程され審議されました。

一般会計補正予算 1 億 5 千 9 9 2 万円追加

主な議案のみご紹介致します。

- ①災害時要援護者支援ホルダー(4,000 セット)が支給されます。
- ②那珂川中学校(プール・特別棟)改修工事が始まります。
- ③消費税法の改正から町営施設の料金が改正されます。
- ④那珂川南中グラウンド夜間照明利用が始まります。
- ⑤地域包括支援センターが広がります。
- ⑥インフルエンザ対応型マスクを経年劣化に伴い再備蓄致します。

詳しくは、春田ともあきホームページ <http://haru3.net/> をご覧ください。

■第 3 回定例議会を振りかえって

平成 26 年 4 月 1 日から消費税率が改正されることに伴い本町の公共施設の利用料が値上がりします。

例として…区公民館・ミリカローデン那珂川・各運動場・グリーンピアなかがわ・博多南駅前ビル・中ノ島公園の使用料や利用料その他、学童保育所利用料や下水道使用料などが改正されます。

他にも、春日那珂川水道企業団でも、税率改正に伴う水道料金の改正が 12 月 26 日の臨時議会で審議されます。

12 月議会の一般質問

「早急な待機児童対策を」

春田 施設が狭く利用制限がある子育て支援センター「すくすく」(仮称)子ども館ができることで利用制限の廃止や子育て支援の拡充をすべきでは。

部長 定員拡大を含めプログラムの充実を図り利用拡大を高める。

春田 子育て環境の充実を目指す一方、本町の待機児童はすでに 100 人を超えたが具体的な対策は。

部長 新たな保育所、第 6 保育所を整備する。



「自治公民館の耐震化について」

春田 災害時要援護者の避難支援を行う福祉避難所、病院や介護施設との協定を提案していたが。

部長 那珂川福祉会や那珂川町社会福祉協議会と協定を締結した。

春田 福祉避難所と町が指定している自治公民館、耐震性に不安を感じる建物があるが。

部長 耐震診断を町の予算で行う。

「本町ホームページ(HP)について」

春田 転入促進や市制施行を目指す本町、今の HP では地域競争に勝ち抜く HP ではないのでは。

町長 26 年度に HP のリニューアルを行う。

春田 デジタルミュージアム(電子資料館・図書館)を開設して本町の文化・歴史・自然とイベント情報を紹介しては。

部長 関係課と協議し内容の充実を図る。